

日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会
第39回 輸送容器分科会 (F3SC) 議事録

1. 実施日時 : 令和7年7月15日 (火) 14:00～16:15
2. 実施場所 : Webex+対面 (NFT本社大会議室) 開催
3. 出席者 : (敬称略)
(出席委員) 坂本 (主査), 浅見 (副主査), 海老原 (幹事), 木倉, 山田, 島, 村松,
平沼, 吉田, 溝渕, 澤村, 道券, 市橋, 清水 (14名)
(代理出席委員) なし (0名)
(欠席委員) なし (0名)
(常時参加者) 広瀬, 高橋 (秀), 高橋 (純), 樋口, 菊池 (5名)
(欠席常時参加者) 南波 (1名)
(オブザーバー) 高濱 (1名)

4. 資 料

- F3SC39-0 第39回 輸送容器分科会議事次第
- F3SC39-1 第38回 輸送容器分科会議事録 (案)
- F3SC39-2-1 輸送容器分科会 人事関連整理表
- F3SC39-2-2 人事について (輸送容器分科会)
- F3SC39-3-1 輸送容器分科会 作業会の作業状況について
- F3SC39-3-2-1 【構造強度設計】「第38 回分科会 標準附属書改定案に関するご意見伺い」に係る回答
- F3SC39-3-2-2 【構造強度設計】アンケート回答と改定対応方針案
- F3SC39-3-2-3 【構造強度設計】標準改定案対比表
- F3SC39-3-3-1 【除熱設計】アンケート回答と改定対応方針案
- F3SC39-3-3-2 【除熱設計】標準改定案対比表
- F3SC39-3-4-1 【臨界防止設計】アンケート回答と改定対応方針案
- F3SC39-3-4-2 【臨界防止設計】標準改定案対比表
- F3SC39-4 2025 年度倫理教育の実施について

〈参考〉

F3SC39-参考-1 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会 輸送容器分科会 (F3SC)
委員一覧

5. 概 要

日本原子力学会標準委員会原子燃料サイクル専門部会 第39回 輸送容器分科会 (F3SC) が開催され、常時参加者の選任について議論を行った。また、「使用済燃料・混合酸化物新燃料・高レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準: 2013」改定に係る作業会の作業状況について議論を行った。

6. 内 容

14名の委員中、14名の委員の出席があり、分科会成立に必要な委員数(10名以上)を満足している旨の報告があった。

(1) 前回議事録の確認 (資料F3SC39-1)

幹事より前回議事録の内容が説明され、承認された。

(2) 分科会人事について【審議】 (資料F3SC39-2-1, 資料F3SC39-2-2)

a. 常時参加者退任の報告

高田 治氏 (日本原子力発電株式会社) の令和7年 (2025年) 6月30日付の常時参加者退任が報告された。

b. 新常時参加者候補の承認

櫻井 康広氏 (日本原子力発電株式会社) が常時参加者候補として推薦され、決議の結果、新常時参加者として承認された。

(3) 作業会の作業状況【報告】 (資料F3SC39-3-1)

作業会主査 (平沼委員) より作業会の作業状況が報告された。主な確認事項は以下のとおり。

- ・ 部会への中間報告及び本報告の内容並びに時期が明確となるように図2のスケジュールを変更する。

(4) 標準改定案について【審議】

a. 構造強度設計 (資料F3SC39-3-2)

作業会委員 (高濱オブザーバー) より標準改定案のうち、前回審議した附属書BB, BD, BF, BG, BI及びBJに対するご意見への回答の説明が行われた。主な確認事項は以下のとおり。

- ・ ご意見を頂いた委員のコメントが簡単に述べられるとともに、詳しくは後日報告いただくことになった。
- ・ 標準改定案に対する追加のコメント (気付き事項を含む) があれば、7月31日までに全委員に連絡する。

b. 除熱設計 (資料F3SC39-3-3)

作業会主査 (平沼委員) より標準改定案のうち、附属書AP～BA改定案についての説明が行われた。主な確認事項は以下のとおり。

- ・ 標準改定案に対する追加のコメント (気付き事項を含む) があれば、a. 項と同様7月31日までに全委員に連絡する。

c. 臨界防止設計（資料F3SC39-3-4）

作業会常時参加者（菊池常時参加者）より標準改定案のうち，附属書AE～A0改定案についての説明が行われた。主な確認事項は以下のとおり。

- ・ 臨界計算手法に関する従来のJACSシステムの削除について議論が行われた。
- ・ 標準改定案に対する追加のコメント（気付き事項を含む）があれば，a. 項と同様7月31日までに全委員に連絡する。

（5）その他

- ・ 7月中に倫理教育の自主研修を実施するよう分科会幹事（兼作業会常時参加者）の海老原氏より周知された。（対象：委員のみ）
- ・ 主査より，2025年8月28日に放射線工学部会主催で放射線遮蔽設計法に係るワークショップが開催される旨の説明があった。
- ・ 次回第40回の輸送容器分科会は本年10月22日（水）の14時から開催する予定となった。

以 上